

平成 28 年度事業報告書

一般社団法人アスリートソサエティ

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

■ 事業の成果

アスリートソサエティは設立から 7 年目を迎え、本年度はスポーツで日本とアジアの国々をつなぐプロジェクト「Sports Asia」と、若手アスリートのリーダーシップを育むプロジェクト「Leadership program」を軸に活動しました。

4 月に「ネパール・ブータンプロジェクト」が始動しました。他国のスポーツ文化発展に寄与するという新たなコンセプトで、日本からのアスリート派遣や日本に招聘しての交流などを行いました。5 月にブータン王国オリンピック委員会を日本に招聘、10 月にはブータン王国オリンピック委員会、埼玉県寄居町、アスリートソサエティの 3 者で東京五輪陸上競技事前キャンプに関する合意をしました。9 月に「ラオス・カンボジアプロジェクト」が始動しました。

日本国内の若手アスリートに対しては、昨年度に続き東京マラソン財団のスポーツレガシー事業プロジェクトにおいて、日本陸上競技連盟の「ダイヤモンドアスリート認定制度」の対象者に向けて、11 月より全 4 回にわたり世界でリーダーシップを発揮できるアスリートの育成を目指したプログラムを行いました。

事業名	事業内容	内容	参加者数
Sports Asia	ネパール・ブータンプロジェクト	2016/04/08 ネパール ナショナルチームレベルの選手への スプリントトレーニング	アスリート 28 人
		2016/04/10 ブータン ナショナルチームレベルの選手への スプリントトレーニング	アスリート 24 人
		2016/04/11 ブータン ナショナルチームレベルを含む Kelki School 所属の高校生へのバレーボール教室	アスリート 30 人
		2016/04/12 ブータン ナショナルチームレベルを含む Pelkhil School 所属の高校生へのバレーボール教室	アスリート 14 人
		2016/05/10～2016/05/14 寄居町 ブータンオリンピック委員会日本招聘プログラムに協力しました。	ブータンオリンピック委員会会長を含む 視察団 12 人
		2016/10/14 ブータン ブータンオリンピック委員会・埼玉県寄居町と東京五輪陸上競技事前キャンプに関する合意	
	ラオス・カンボジアプロジェクト	2016/08/29～2016/8/30 ラオス 障害者と健常者が共に参加する第 1 回インクルーシブ陸上講習会	アスリート・コーチ 36 人
2016/01/07～2017/01/09 ラオス 障害者と健常者が共に参加する第 2 回インクルーシブ陸上講習会		アスリート・コーチ 25 人	
Leadership program	若手アスリートの育成	2016/11/22～2017/02/11 (全 4 回) リーダーシッププログラムの提供	ダイヤモンドアスリート 13 人